

Microsoft IDのモダナイゼーション

同業者からの知見

Microsoft IDのモダナイゼーション

Microsoft IDのモダナイゼーションは、今日、多くの組織のITリーダーにとって最優先事項となっています。IDのモダナイゼーションには複数の利点がありますが、Questの移行ソリューションを利用したお客様の96%は、最終的な目標はセキュリティの向上であると回答しています。¹

しかし、Active Directory (AD) からEntra IDに移行することで、セキュリティ、サイバーレジリエンス、コンプライアンスなど、さまざまな課題が発生します。将来に適切に備え、AIの基盤を築くには、包括的な戦略が必要です。

皆様のEntra IDへの移行に役立つように、即に移行された当社のお客様（IT業界における皆様の同業者）に最も重要なインサイトを伺いました。

1

お客様にとって「IDのモダナイゼーション」とは？

「IDは組織内で重要な役割を果たしています。組織の中核であり、アクセス管理の要として機能します。このクラウドとAIの時代に強力なIDモデルがなければ、トラブルを招くこととなります。」

—大手産業系企業、シニア・プリンシパル・アーキテクト²

76%:

Questの移行ソリューションを利用したお客様の76%が、IDモダナイゼーションの最終目標は「セキュリティ体制の向上」であると回答しています。³

「私にとってのモダナイゼーションとは、現在および将来のビジネスニーズに対応するために、テクノロジー、プロセス、文化を単にソフウェアをアップグレードするだけでなく、システムの設計・管理・活用方法そのものを見直す必要があります。」

—大手金融企業、シニアM365移行エンジニア⁴

「私にとってIDのモダナイゼーションとは、従来のID管理を超えて、より柔軟で安全性が高く、使いやすいアプローチに移行することを意味します。これは、クラウドネイティブ、Zero Trust、AI主導の機能を活用することでセキュリティを強化し、ガバナンスを向上させ、デジタルトランスフォーメーションを可能にしながら、シームレスなアクセスを提供することです。」

—大手金融企業、グループITアーキテクト⁵

2

ハイブリッドが現実です。

ほとんどの組織は、オンプレミスのActive DirectoryとEntra IDを組み合わせたハイブリッドID環境で現在も運営されています。これは、レガシー環境とクラウドファーストの方針が共存せざるを得ない現実を反映しています。多くの場合、ハイブリッドIDは完全なモダナイゼーションへの足がかりとなります。Questの移行ソリューションを利用したお客様の60%は、現在、Entra IDへの移行を進めている最中です。全体として、Questユーザーの40%はADを長期的に維持することを考えており、33%は廃止予定、26%は未定としています。

60%:

Questの移行ソリューションを利用したお客様の60%は、Entra IDへの移行を「現在進めている最中」です。⁶

ActiveDirectoryがIDインフラストラクチャの一部でなくなる未来を予測していますか？⁷

40%

いいえ、ADが我々の環境に留まることを期待しています

33%

はい、ADを完全に廃止する予定です

26%

わからない

3

95%:

Questの移行ソリューションを利用したお客様の95%は、「MicrosoftデバイスをEntra IDに移行することは、IDモダナイゼーションへの重要なステップである」と回答しています。⁸

デバイスの移行は重要です。

従業員のデバイスをこれまでのシステムからEntra IDに移行する企業が増えています。このシフトによって時代遅れのインフラストラクチャへの依存度が下がり、サイバー脅威からの保護が容易になります。デバイスをEntra IDに直接接続することで、企業はより優れたコントロールを実現し、管理を簡素化し、環境全体のセキュリティを向上させることができます。また、古いツールやポリシーを廃止し、より合理的なクラウドベースのソリューションに置き換えることもできます。多くの場合、この動きは、ITのモダナイゼーション、ユースケースペリエンスの向上、またAIや高度なデータ保護など将来のイノベーションに備えた幅広い戦略の第一歩となります。

4

92%:

Questの移行ソリューションを利用したお客様の92%は、「複数のActive Directoryメインを統合することは、IDモダナイゼーションへの重要なステップである」と回答しています。⁹

セキュリティはIDモダナイゼーションの主要な推進力です。

攻撃対象領域の縮小はIDモダナイゼーションの主要な動機であり、Active Directory環境の統合はその取り組みにおいて大きな役割を果たします。多くの組織は、複雑なAD構造（多くの場合、長年にわたる合併や買収によって構築されたもの）を簡素化し、時代遅れの設定、過剰な許可、レガシープロトコルを廃止しようとしています。

このような変化の背景には主にセキュリティがあり、お客様は依存関係の最小化、条件付きアクセスポリシーの導入、パスワードレスソリューションの採用に注力しています。高価値資産の保護、ガバナンスの改善、脅威への露出の削減は不可欠なステップです（AIや高度なデータ保護など将来のイノベーション）。

5

IDモダナイゼーションを開始して間もない同業者にどのようなアドバイスをしますか？

「これを戦略的なものとし、ビジネス戦略やIT戦略に組み込みましょう。経験豊富なパートナーを見つけ、利用しましょう。小さく始めて、セキュリティとユースケース/要件を融合させることに集中しましょう（リモート/フレキシブルワーキング、Zero Trust、クラウド/SaaSファースト）。」

—中小規模産業系企業、ITソリューションアーキテクト¹⁰

「時間をかけて、IDのモダナイゼーションが戦略的なプロセスであることを理解してください。現在の環境と依存関係を評価することから始め、アプローチを長期的な目標に合わせ、レガシーシステムとクラウドシステムの両方をサポートするハイブリッドモデルを採用しましょう。焦らず、組織の成長に合わせて長く使える、安全で拡張しやすい基盤を整えることが大切です。」

—大手産業系企業、SOCOMサービスオーナー¹¹

「ディレクトリのクリーンアップ、ガバナンス、強固な認証など、まずは基本を整えることに集中しましょう。インフラのあるコースから小さく始め、表早く価値を証明し、勢いをつけましょう。導入はセキュリティと同様に重要なため、常にエンドユーザーの体験を念頭に置いて設計しましょう。」

—中堅情報技術企業、テクニカルコンサルタント¹²

6

レガシーインフラストラクチャのモダナイゼーション

多くの組織が、よりセキュアで管理しやすいID基盤を構築するために、長年にわたるレガシーアプリケーションの依存関係を解消しようとしています。レガシーワークロードの廃止、再プラットフォーム化、クラウドへの移行に伴い、高価値資産の保護、時代遅れのプロトコルの排除、ガバナンスの向上が不可欠となります。最新のIDプラットフォームは、もはや必要ないアプリケーションやサービスへのアクセスを管理するだけではなく、ハイブリッド環境やマルチクラウド環境全体であらゆるアクセスポイントを保護するように設計されています。

88%:

Questの移行ソリューションを利用したお客様の88%は、「オンプレミスのサーバーアプリケーションを可視化し、十分な情報に基づいた移行の意思決定を行うことは、IDのモダナイゼーションに向けた重要なステップである」と回答しています。¹³

7

Entra IDの目標を達成したときに実現する最大のメリットとは...

「アクセス管理を簡素化し、セキュリティ体制を強化し、ハイブリッドおよびクラウド変革のイニシアチブをサポートする、統合されたセキュアで拡張可能なIDプラットフォームです。このようなIDプラットフォームは、シームレスな認証によってユースケースペリエンスを向上させ、当社のデジタルエコシステム全体で優れたガバナンスとコンプライアンスを可能にします。」

—ホスピタリティ/レストラン業界、CTO¹⁴

「Entra IDの目標が達成されたときに私たちが実現する最大のメリットは、すべてのユーザーにとっての合理的でセキュアなアクセスです。レガシーシステムへの依存度を下げ、運用の複雑さとリスクを最小限に抑えることができます。多要素認証のような強化されたセキュリティ機能は、私たちのデータとリソースをより確実に保護します。ユーザーは、アプリケーションをクラウドから問わず、アプリケーションを横断してシングルサインオンによるシームレスな利用体験を得られます。最終的には、組織の成長に伴い、俊敏性、拡張性、コンプライアンスを高めることができます。」

—プロフェッショナルサービス業界、マネージャー¹⁵

「当社は世界中に従業員とアプリケーションを展開するグローバル企業です。Entra IDソリューションは、迅速な拡張性とZero Trust哲学の実装を可能にします。」

—貨物輸送業界、CIO¹⁶

8

QuestのMicrosoft IDモダナイゼーションソリューション

Questは、リスクの低減、統合の簡素化、セキュリティの強化に向けて設計されたソリューションであり、お客様のIDモダナイゼーションをサポートします。当社のMicrosoft IDモダナイゼーションスイートにはBase、Plus、Premiumの3種類があり、さまざまなモダナイゼーションシナリオに対応する堅牢な機能をご用意しています。

詳細情報や、Entra IDへの移行に最適なスイートについてのご相談は、Questのアカウントチームまでお問い合わせください。

QuestのMicrosoft IDモダナイゼーションスイート

機能	Base	Plus	Premium
AD、Entra ID、デバイスの移行	✓	✓	✓
移行前およびセキュリティの評価 (ADモダナイゼーション・レポート・パック付き)	✓	✓	✓
バックアップ/リカバリ	✓		
監査とコンプライアンス		✓	✓
GPOの管理と保護		✓	✓
クラウドネイティブの監査とコンプライアンス			✓
Tier 0の検出と保護			✓
ADとEntra IDのためのAI搭載ITDR			✓
防御の強化による攻撃妨害			✓
レガシーアプリケーションの移行アセスメント		アドオンサービス	

出典

¹ [www.quest.com/questadmodernizationreport">www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
² [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
³ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
⁴ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
⁵ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
⁶ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
⁷ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
⁸ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
⁹ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹⁰ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹¹ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹² [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹³ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹⁴ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹⁵ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)
¹⁶ [www.quest.com/questadmodernizationreport](#)